

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2028年3月10日まで（2019年2月25日設定）	
運用方針	人民元建て中国国債マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として人民元建て中国国債に投資を行います。 マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	ベビーフンド	人民元建て中国国債マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	人民元建て中国国債を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

# 人民元建て中国国債ファンド



第1期（決算日：2019年9月12日）



## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「人民元建て中国国債ファンド」は、去る9月12日に第1期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
 フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、  
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

**本資料の表記にあたって**

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

**○設定以来の運用実績**

決算期	基準価額			(参考指数) FTSE中国国債 インデックス (円換算ベース)		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率			
(設定日)	円	円	%		%	%	%	百万円
2019年2月25日	10,000	—	—	10,229	—	—	—	1
1期(2019年9月12日)	9,249	90	△6.6	9,625	△5.9	98.0	—	0.924863

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) FTSE中国国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、中国国債の総合収益率を指数化した債券インデックスです。同指数のデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。FTSE中国国債インデックス(円換算ベース)とは、FTSE中国国債インデックスをもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		( 参 考 指 数 ) F T S E 中 国 国 債 イ ン デ ッ ク ス (円換算ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(設定日) 2019年2月25日	円 10,000	% —		% —	% —	% —
2月末	10,024	0.2	10,244	0.1	98.2	—
3月末	9,990	△0.1	10,242	0.1	98.2	—
4月末	9,886	△1.1	10,158	△0.7	97.9	—
5月末	9,549	△4.5	9,809	△4.1	97.5	—
6月末	9,486	△5.1	9,748	△4.7	98.4	—
7月末	9,611	△3.9	9,879	△3.4	97.9	—
8月末	9,162	△8.4	9,424	△7.9	98.1	—
(期 末) 2019年9月12日	9,339	△6.6	9,625	△5.9	98.0	—

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定日比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第1期：2019年2月25日～2019年9月12日

## ▶ 当期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第1期首	10,000円
第1期末	9,249円
既払分配金	90円
騰落率	-6.6%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は設定時に比べ6.6%（分配金投資ベース）の下落となりました。

### 基準価額の主な変動要因

#### 上昇要因

中国国債の利回り低下などが、基準価額の上昇要因となりました。

#### 下落要因

中国元が対円で下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

第1期：2019年2月25日～2019年9月12日

## ▶ 投資環境について

### ▶ 債券市況

**中国10年国債の利回りは低下しました。**  
米中貿易摩擦による追加関税の影響などから中国景気の減速懸念が高まり、中国10年国債の利回りは低下しました。

### ▶ 為替市況

**中国元は対円で下落しました。**  
米国による中国製品への追加関税により対米輸出が鈍化すると懸念などから、対円で下落しました。

## ▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ 人民元建て中国国債ファンド

人民元建て中国国債マザーファンド受益証券を主要投資対象としており、実質的な運用はマザーファンドで行いました。

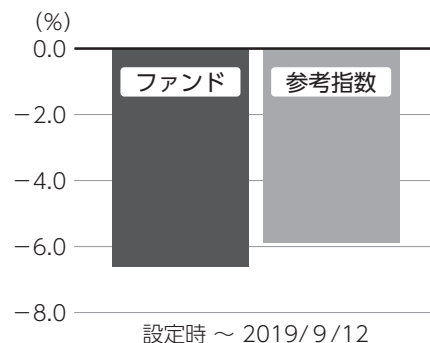
### ▶ 人民元建て中国国債マザーファンド

主として人民元建て中国国債に投資を行い、これらの債券を高位に組み入れて運用しました。  
中国内外の経済状況、投資環境等を踏まえ、金利の方向性を分析し、運用を行いました。  
外貨建資産については、為替ヘッジを行いませんでした。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。参考指数は、F T S E 中国国債インデックス(円換算ベース)です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第1期
	2019年2月25日～2019年9月12日
当期分配金（対基準価額比率）	90 (0.964%)
当期の収益	90
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	28

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

### ▶ 人民元建て中国国債ファンド

人民元建て中国国債マザーファンド受益証券を主要投資対象として運用を行います。マザーファンドの組入比率を引き続き高位に保ち運用を行っていく方針です。

### ▶ 人民元建て中国国債マザーファンド

人民元建て中国国債に投資を行い、これらの債券を高位に組み入れ、利子収益の確保や値上がり益の獲得をめざします。中国内外の経済状況、投資環境等を踏まえ、金利の方向性を分析し、運用を行います。外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。



2019年2月25日～2019年9月12日

1 万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	62	0.645	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
( 投 信 会 社 )	(30)	(0.308)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	(30)	(0.316)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 2 )	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	8	0.079	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 5 )	(0.054)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	(0.000)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
( そ の 他 )	( 2 )	(0.025)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	70	0.724	

期中の平均基準価額は、9,628円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

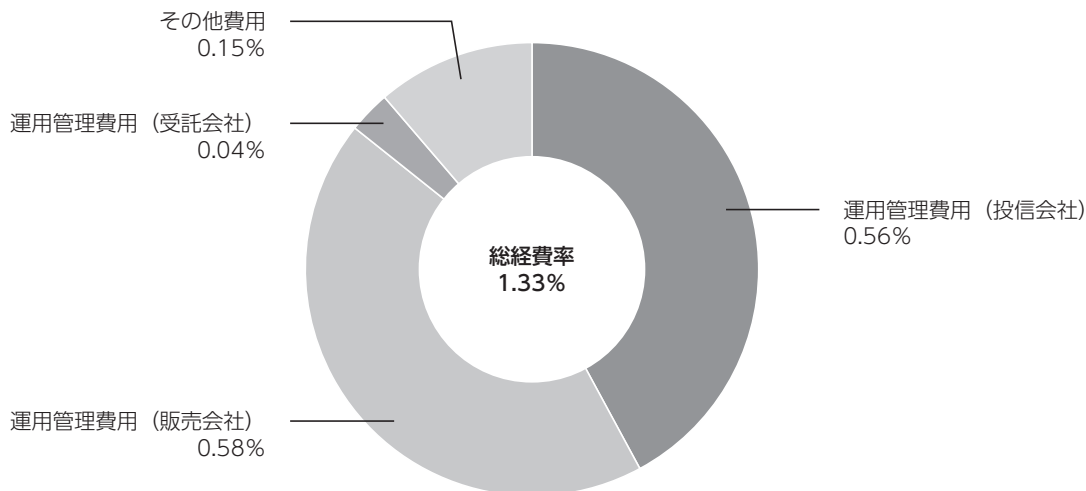
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.33%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年2月25日～2019年9月12日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
人民元建て中国国債マザーファンド	千口 963	千円 996	千口 15	千円 14

○利害関係人との取引状況等

(2019年2月25日～2019年9月12日)

利害関係人との取引状況

<人民元建て中国国債ファンド>

該当事項はございません。

<人民元建て中国国債マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 312	百万円 34	% 10.9	百万円 184	百万円 -	% -

平均保有割合 0.3%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年2月25日～2019年9月12日)

設定時残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
百万円 1	百万円 -	百万円 -	百万円 1	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2019年9月12日現在)

親投資信託残高

銘 柄	当 期 末	
	口 数	評 価 額
人民元建て中国国債マザーファンド	千口 947	千円 922

○投資信託財産の構成

(2019年9月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
人民元建て中国国債マザーファンド	千円 922	% 98.1
コール・ローン等、その他	18	1.9
投資信託財産総額	940	100.0

(注) 人民元建て中国国債マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(314,172千円)の投資信託財産総額(315,516千円)に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=108.09円	1 中国元=15.19円
------------------	--------------

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年9月12日現在)

○損益の状況 (2019年2月25日～2019年9月12日)

項 目	当 期 末
(A) 資産	940,076 円
コール・ローン等	17,976
人民元建て中国国債マザーファンド(評価額)	922,100
(B) 負債	15,213
未払収益分配金	9,000
未払信託報酬	6,212
その他未払費用	1
(C) 純資産総額(A-B)	924,863
元本	1,000,000
次期繰越損益金	△ 75,137
(D) 受益権総口数	1,000,000口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,249円

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 1
支払利息	△ 1
(B) 有価証券売買損益	△59,923
売買益	1
売買損	△59,924
(C) 信託報酬等	△ 6,213
(D) 当期損益金(A+B+C)	△66,137
(E) 計(D)	△66,137
(F) 収益分配金	△ 9,000
次期繰越損益金(E+F)	△75,137
分配準備積立金	2,851
繰越損益金	△77,988

<注記事項>

①設定元本額 1,000,000円

    期中追加設定元本額 0円

    期中一部解約元本額 0円

    また、1口当たり純資産額は、期末0.9249円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は75,137円です。

③分配金の計算過程

項 目	2019年2月25日～ 2019年9月12日
費用控除後の配当等収益額	11,851円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	-円
分配準備積立金額	-円
当ファンドの分配対象収益額	11,851円
1万口当たり収益分配対象額	118円
1万口当たり分配金額	90円
収益分配金金額	9,000円

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

## ○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金（税込み）	90円
----------------	-----

◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2019年9月12日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

# 人民元建て中国国債マザーファンド

## 《第2期》決算日2019年9月12日

[計算期間：2019年3月13日～2019年9月12日]

「人民元建て中国国債マザーファンド」は、9月12日に第2期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第2期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主として人民元建て中国国債に投資を行います。ただし、当初設定後、ボンドコネク트가利用可能になるまでは日本国債に投資を行います。 組入銘柄の選定にあたっては、マクロ経済、市場動向、金利見通し等を考慮します。 国債の組入比率は高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	人民元建て中国国債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

### ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数)		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	期騰落	中率	F T S E 中国国債インデックス (円換算ベース)	期騰落			
(設定日)	円	%			%	%	百万円
2018年9月19日	10,000	—	10,000	—	—	—	11
1期(2019年3月12日)	10,350	3.5	10,271	2.7	91.7	—	258
2期(2019年9月12日)	9,727	△6.0	9,625	△6.3	98.3	—	299

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 参考指数については、人民元建て中国国債に投資を行った2019年1月29日を起点として計算しています。

(注) F T S E 中国国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、中国国債の総合収益率を指数化した債券インデックスです。同指数のデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。F T S E 中国国債インデックス (円換算ベース) とは、F T S E 中国国債インデックスをもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		( 参 考 指 数 ) F T S E 中 国 国 債 イ ン デ ッ ク ス インデックス (円換算ベース)		債 組 入 比 率 %	債 先 物 比 率 %
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2019年3月12日	円 10,350	% —	10,271	% —	91.7	—
3月末	10,351	0.0	10,242	△0.3	98.5	—
4月末	10,252	△0.9	10,158	△1.1	98.2	—
5月末	9,913	△4.2	9,809	△4.5	97.8	—
6月末	9,856	△4.8	9,748	△5.1	98.7	—
7月末	9,997	△3.4	9,879	△3.8	98.2	—
8月末	9,538	△7.8	9,424	△8.2	98.3	—
(期 末) 2019年9月12日	9,727	△6.0	9,625	△6.3	98.3	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

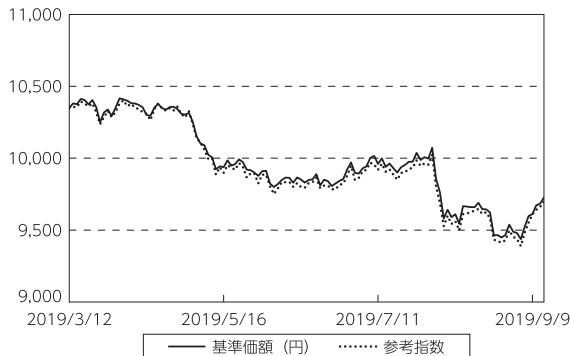
## ○運用経過

### ●当期中の基準価額等の推移について

#### ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ6.0%の下落となりました。

#### 基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

### ●基準価額の主な変動要因

#### (上昇要因)

中国国債の利回り低下などが、基準価額の上昇要因となりました。

#### (下落要因)

中国元が対円で下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

### ●投資環境について

#### ◎債券市況

中国10年国債の利回りは低下しました。

- ・米中貿易摩擦による追加関税の影響などから中国景気の減速懸念が高まり、中国10年国債の利回りは低下しました。

#### ◎為替市況

中国元は対円で下落しました。

- ・米国による中国製品への追加関税により対米輸出が鈍化するとの懸念などから、対円で下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・主として人民元建て中国国債に投資を行い、これらの債券を高位に組み入れて運用しました。
- ・中国内外の経済状況、投資環境等を踏まえ、金利の方向性を分析し、運用を行いました。
- ・外貨建資産については、為替ヘッジを行いませんでした。

○今後の運用方針

- ・人民元建て中国国債に投資を行い、これらの債券を高位に組み入れ、利子収益の確保や値上がり益の獲得をめざします。
- ・中国内外の経済状況、投資環境等を踏まえ、金利の方向性を分析し、運用を行います。
- ・外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。



○1万口当たりの費用明細

(2019年3月13日～2019年9月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 6	% 0.057	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(4)	(0.040)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ そ の 他 ）	(2)	(0.018)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	6	0.057	
期中の平均基準価額は、9,960円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年3月13日～2019年9月12日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	中国	国債証券	千中国元 13,086	千中国元 8,193

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2019年3月13日～2019年9月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年9月12日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千中国元	千中国元	千円	%	%	%	%	%
中国	19,000	19,385	294,459	98.3	—	77.8	20.6	—
合 計	19,000	19,385	294,459	98.3	—	77.8	20.6	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末					
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
中国	%	千中国元	千中国元	千円		
国債証券	3.19 CHINA GOVT 240411	3.19	3,000	3,038	46,153	2024/4/11
	3.22 CHINA GOVT 251206	3.22	3,000	3,030	46,029	2025/12/6
	3.25 CHINA GOVT 260606	3.25	2,000	2,021	30,705	2026/6/6
	3.25 CHINA GOVT 281122	3.25	3,000	3,038	46,148	2028/11/22
	3.29 CHINA GOVT 290523	3.29	3,000	3,062	46,519	2029/5/23
	3.3 CHINA GOVT 230712	3.3	1,000	1,016	15,444	2023/7/12
	3.54 CHINA GOVT 280816	3.54	1,000	1,032	15,681	2028/8/16
	3.69 CHINA GOVT 280517	3.69	2,000	2,085	31,681	2028/5/17
	3.85 CHINA GOVT 280201	3.85	1,000	1,059	16,095	2028/2/1
合 計					294,459	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2019年9月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 294,459	% 93.3
コール・ローン等、その他	21,057	6.7
投資信託財産総額	315,516	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(314,172千円)の投資信託財産総額(315,516千円)に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=108.09円	1 中国元=15.19円
------------------	--------------

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年9月12日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	362,620,517
コール・ローン等	1,875,429
公社債(評価額)	294,459,328
未収入金	62,618,427
未収利息	2,766,219
前払費用	901,114
(B) 負債	63,200,598
未払金	47,200,597
未払解約金	16,000,000
未払利息	1
(C) 純資産総額(A-B)	299,419,919
元本	307,823,639
次期繰越損益金	△ 8,403,720
(D) 受益権総口数	307,823,639口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,727円

<注記事項>

- ①期首元本額 250,119,692円  
 期中追加設定元本額 80,453,179円  
 期中一部解約元本額 22,749,232円  
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9727円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

中国人民元建債券ファンド(為替リスク低減型)(適格機関投資家限定)	306,875,659円
人民元建て中国国債ファンド	947,980円
合計	307,823,639円

- ③純資産総額が元本額を下回っており、その差額は8,403,720円です。

○損益の状況 (2019年3月13日～2019年9月12日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	4,581,029
受取利息	4,581,406
支払利息	△ 377
(B) 有価証券売買損益	△21,665,646
売買益	2,742,163
売買損	△24,407,809
(C) 保管費用等	△ 166,540
(D) 当期損益金(A+B+C)	△17,251,157
(E) 前期繰越損益金	8,766,021
(F) 追加信託差損益金	△ 453,179
(G) 解約差損益金	534,595
(H) 計(D+E+F+G)	△ 8,403,720
次期繰越損益金(H)	△ 8,403,720

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。